



YANMAR

News Release

2022 年 7 月 13 日

ヤンマーホールディングス株式会社

ヤンマー施設園芸トータルソリューションを 「施設園芸・植物工場展 2022(GPEC)」に出展



<GPEC2022 ヤンマーブースイメージ>

ヤンマーホールディングス株式会社のグループ会社であるヤンマー Agrif Japan 株式会社、ヤンマー グリーンシステム株式会社は、7月 20 日(水)から 22 日(金)まで、東京ビッグサイトで開催される「施設園芸・植物工場展 2022(GPEC)」(主催:一般社団法人 日本施設園芸協会)に共同で出展します。

ヤンマーブースでは、選果機やトマト栽培システムなどのトマト栽培におけるトータルソリューションや、スマート選果機や断熱送風栽培槽などのイチゴ栽培ソリューションなど、省力化を実現する農業機械・資材を実機展示し、施設園芸におけるトータルソリューションを提案します。

■ GPEC2022 概要



Greenhouse Horticulture &
Plant Factory Exhibition / Conference
施設園芸・植物工場展

名称: 施設園芸・植物工場展 2022(GPEC)

会期: 2022 年 7 月 20 日(水)～22 日(金)

会場: 東京ビッグサイト南 3・4 ホール

ヤンマーブース小間番号 H-03

GPEC について <https://www.gpec.jp/>

■主な展示内容

・トマト栽培ソリューション

日々の天候変化に合わせてトマトが必要となる給水量を自然に供給する「NSP -自然給水栽培装置-」や、糖度・サイズを計測し、選別が可能なライン式簡易選果システム「SMART-SORTER」など、高品質なトマト生産から効率的な選果・流通を実現するトマト栽培ソリューションを、実機展示とともに提案します。



<「NSP-自然給水栽培装置-」展示イメージ>

・イチゴ栽培ソリューション

イチゴの夏秋栽培における高温対策に最適な断熱送風栽培槽や、プロジェクトマッピングの技術を応用したスマート選果システムの実機を展示します。イチゴ移動栽培装置などの動画・パネル展示も行い、イチゴ栽培におけるトータルソリューションを提案します。

合わせて、これからの選果の技術革新を進める面計測装置をご紹介します。



<イチゴスマート選果システム>

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、産業用エンジンを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギー・システムなどの事業をグローバルに展開し、お客様の課題を解決するソリューションを提供しています。ヤンマーは“A SUSTAINABLE FUTURE-テクノロジーで、新しい豊かさへ。”をブランドステートメントに掲げ、次の 100 年へ向けて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

記載されている内容は発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承願います。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社ブランド部

コミュニケーション部 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com